

自宅ライブで基礎完成

10日間  
集中

オンライン朝授業

# 要点まとめシート

漢字・語い

## 同音異義語

- ・「同音異義語」とは、同じ音なのに、異なった意味をもつ言葉のこと。
- ・漢字の意味に注目しよう！

## カイホウ

- 会報ー会の様子を知らせる文書や雑誌。
- 解放ーとらわれていた人、制限や束縛などを受けていた人を自由にすること。
- 開放ー開け放すこと。出入りや使用を自由にできるようにすること。

## タイショウ

- 対象ー目当てとするもの。感じたり、考えたり認めたりする活動が向けられるもの。目当て。
- 対称ー互に対応してつり合っていること。
- 対照ーあるものとほかのものを比べ合わせること。

## カイシン

- 回診ー医者病室の患者を診察して回ること。
- 会心ー心になうこと。
- 改心ー今までの悪い心やおこないを悔い改めること。

## キカイ

- 機械が壊れた。
- 次の機会には参加する。
- 器械体操を習う。

## 同訓異義語

・ちがう漢字で、同じ訓読みで異なる字のこと。  
 ・漢字のもつ意味をおさえつつ、例文とセットで覚えよう！

## ウツす

移すー位置を動かす。場所をかえる。  
 ・机を窓のそばに移す。  
 写すーあるものをそのとおりに書き取る。  
 ・きれいな花をカメラで写す。  
 映すー物の形を、他の表面に表す。  
 ・スクリーンに映画を映す。

## ツトめる

勤めるーある組織に属して働く。  
 ・市役所に勤める。  
 努めるーがんばる。力を尽くす。  
 ・問題解決に努める。  
 務めるーある役目を受け持つ。  
 ・隊長を務める。

## ツク

就くーある職業や地位に身をおく。  
 ・先生という職業に就く。  
 着くー目的の場所に達する。  
 ・駅に着く。  
 突くー細い棒などの先をほかのものに当てる。  
 するどくせめる。  
 ・つえを突く。

サす

刺すー先のとがったものを別のものに突き入れる。

・釣った魚に串を刺す。

指すー指や棒などでほかのものを示す。

・行きたい方向を指す。

差すー光があたる。現象があらわれる。

・部屋に月の光が差す。

オサめる

収めるー何かの中にものをきちんと入れる。し

まう。また、手に入れる。

・成功を収める。

修めるー学問や技を身につける。

・大学で社会学を修める。

納めるー受け取り手のもとにわたす。また、は

らいこむ。

・税金を納める。

治めるーしずめる。政治をおこなう。

・国を治める。

## 熟語の構成

・二つの漢字の関係をおささえよう！

① 上下が修飾・被修飾語の関係になっている。

近所 (近い↓所)  
 海底 (海の↓底)  
 美声 (美しい↓声)  
 切望 (切に↓望む)

② 下が上の目的になっている。

読書 (書を読む)  
 乗船 (船に乗る)  
 除雪 (雪を除く)  
 在庫 (倉庫に存在する)

③ 似た意味の漢字を重ねている。

増加 (増える・加える)  
 詳細 (詳しい・細かい)  
 価値 (値・価)

④ 反対の意味の漢字を組み合わせている。

有無 (有り⇕無し)  
 進退 (進む⇕退く)  
 高低 (高い⇕低い)

## 四字熟語

- ・四つの漢字が結びついてできた単語のこと
- ・意味と用例をあわせて、しっかり覚えよう！

喜怒哀楽

喜び・怒り・悲しみ・楽しみ。人間のさまざまな感情を表したもの。

一刀両断

物事を素早く、始末すること。決断が早いこと。

一心同体

二人以上の人が、まるで一人であるように同じ考えで行動すること。

一心不乱

ほかのことを考えずに、一つのこと集中すること。

温故知新

古いものを研究して、そこから新しい知識や方法を得ること。

起死回生

物事をだめになりそうな状態から、よい状態へ向かわせること。

因果応報

行いの良い・悪いによつて、それに応じた報いがあるということ。

我田引水

自分に都合のいいように、言ったり、物事を進めたりすること。

心機一転

あることをきつかけに、気持ちやよい方向にまったく変わることに。

晴耕雨読

心静かに、ゆうゆうとした生活を送ること。

五里霧中

迷つてどうしたらよいかわからないこと。



七転八倒  
絶体絶命

痛みや苦しみで転げ回ること。  
追い詰められて、どうにもならない  
困難な立場にあること。

以心伝心  
十人十色

言葉にしなくても、心が通じること。  
人の好みや考えは、人によつて違う  
ということ。

八方美人

だれからもよく思われるようにふる  
まう人のこと。

油断大敵

油断はおそろしい敵のようなものだ  
ということ。

空前絶後

これまでも例がなく、これからもお  
こらないと思われること。

大義名分

筋の通つた理由。

針小棒大

小さなことを大げさに言うこと。

・彼の話はいつも針小棒大なので、あまり信じら  
れない。

・大したことがないのに、針小棒大に言いふらす。

## 慣用句

- ・二つ以上の言葉がいつしよになって、もとの言葉とはちがう、ある決まった意味を表す言葉のこと。
- ・使われる場面と意味をセットで覚えよう！

目もくれないー無関心で、見向きもしない。

目を配るーあちらこちら、注意してみる。

目を盗むー人に見つからないように、こっそりと行う。

腕が鳴るー腕前を見せたくて、仕方がない様子でいる。

腕を振るうー腕前を十分に表す。

馬が合うー気が合う。

あいた口がふさがらないーあきれて、ものも言えない。

口をそろえるー大勢の人が同じことを言う。

立て板に水ーすらすらと話す様子の例え。

高をくくるーしたことはないだろうと、みくびる。

手ぐすね引くー十分に準備をして待ち構える。

左うちわー働かなくても生活の心配もなく、楽に暮らしていること。

渡りに船ー何かをしようとするときに、ちよろど都合のよいことが起こること。



鼻にかけるー自慢をする。得意になる。  
舌を巻くー非常に驚いたり、感心したりする。  
顔に泥を塗るーはじをかかせる。  
非の打ち所がないー指摘すべき欠点がない。

### 目 のつく慣用句

- ・目に余る。・目が離せない。・目がまわる。
- ・目が肥える。・目が利く。・目が光る。

### 口 のつく慣用句

- ・口がうまい。・口が堅い。・口が滑る。
- ・口に合う。・口が悪い。・口を挟む。

### 足 のつく慣用句

- ・足が重い。・足が出る。・足が棒になる。
- ・足に任せる。・足を伸ばす。・足を引っ張る。